



2019年12月期第2四半期 決算説明資料

2019年8月27日
株式会社sMedio
(東証マザーズ：3913)

本資料の複写、転用はしないで下さい

- ◆ 本資料は、2019年8月27日現在において、利用可能な情報に基づいて、当社（連結子会社を含む）の事業および業界動向に加えて、当社による現在の予定、推定、見込み、または予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- ◆ これらの将来の展望には、様々なリスクや不確実性が内在しています。既知、もしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性があります。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと保証することはできず、実際の結果が将来の展望と著しく異なることもありえます。
- ◆ 本資料に記載されている会社名および製品・サービス名などは、各社の登録商標または商標になります。本資料内では、TM、®マーク等を省略している箇所があります。
- ◆ 本資料中の数値は、単位未満切捨てで表示しており、その影響で表中の合計と一致していない場合があります。

会社概要

- 会社概要 5
- 当社のミッション 6

2018年12月期 第2四半期決算概要

- 決算総括 8
- 連結業績概要 9
- 連結キャッシュ・フロー概要 12
- 連結BS概要 13

上期の主な成果とトピック

- 上期の主な成果とトピック 15

2019年重点施策に対する 進捗状況報告

- 2019年重点施策のサマリー 17
- 4K/8K高解像度ソリューション 18
- AI + IoT 26
- その他製品 31

The logo for sMedio, featuring the company name in a bold, sans-serif font. The 's' is dark blue, 'Medio' is dark blue with a red dot on the 'i', and there is a small satellite icon above the 'o'. The logo is centered within a white circle that has a thick blue border.

sMedio

会社概要

会社概要

社名	株式会社 sMedio (東証マザーズ：3913)
所在地	東京都中央区新川2-3-1 セントラルスクエア 8F
設立年月日	2007年3月16日
代表者	岩本 定則
資本金	509百万円 (2019年6月30日時点)
従業員数	社員数71名(役員を含む) (支配権のある子会社含む：2019年6月30日時点)
子会社	(株)情報スペース、タオソフトウェア(株)、sMedio Technology(Shanghai)、sMedio America
開発拠点	中国：上海 日本：東京、岡山、福岡
主幹事証券	S M B C 日興証券株式会社
監査法人	海南監査法人
主な取引先	Microsoft Corp.、株式会社NTTドコモ、シャープ株式会社、Dynabook株式会社、富士ソフト株式会社、株式会社アイ・オー・データ機器、ソースネクスト株式会社、セイコーエプソン株式会社、Videon Central Inc. (順不同)

デジタル・トランスフォーメーションを加速する。

「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面で良い方向に変化させる。」
をキーワードとして製品・技術開発に尽力しています。

デジタル・トランスフォーメーション社会実現には、AI（人工知能）
を活用したIoTプラットフォーム（情報基盤）をベースとしたサービス
が不可欠であり、当社は、AIとIoTプラットフォーム分野への投資を強
化しています。



2019年12月期第2四半期

決算概要

2019年12月期 第2四半期連結決算総括

- 売上高（4億37百万円）は、前年同期（5億34百万円）と計画（5億7百万円）をともに下回った。
- 営業損益は69百万円の赤字（前年同期は29百万円の黒字）となったが、赤字幅はほぼ計画（66百万円の赤字）通り。
- 営業キャッシュ・フローは、棚卸資産の増加により、2億93百万円の赤字（前年同期は81百万円の黒字）となった。
- 総資産13億45百万円、現預金7億9百万円、純資産11億9百万円と、財務の健全性は維持。
- 自己株式120千株（所有比率約6%、簿価2億19百万円）を保有。

2019年12月期 第2四半期連結決算決算概要

	2017年 1-6月	2018年 1-6月	2019年 1-6月	前年同期比		2019年 1-6月計画
売上高	5億85百万円	5億34百万円	4億37百万円	△96百万円	△18.1%	5億7百万円
売上原価	2億71百万円	2億60百万円	2億62百万円	1百万円	0.8%	3億5百万円
販管費	2億71百万円	2億44百万円	2億44百万円	0百万円	0.0%	2億68百万円
営業利益	42百万円	29百万円	△69百万円	△98百万円	△338%	△66百万円
営業利益率	7.2%	5.4%	△15.8%	△21.3%p	-	△13.2%
経常利益	42百万円	29百万円	△68百万円	△97百万円	△334%	△67百万円
親会社株主に 帰属する四半 期純利益	9百万円	12百万円	△70百万円	△82百万円	△674%	△72百万円

(売上高) 出荷台数が前年同期を下回った影響が大きく、96百万円の減収となった。

(売上原価) 今後のロイヤリティ収入が見込める開発案件の納入に難航し（上期に納入済）、人件費・外注費等が多くかかり、前年同期と変わらない水準となった。

(営業利益・経常利益) 減収の影響が大きく出て、赤字となった。

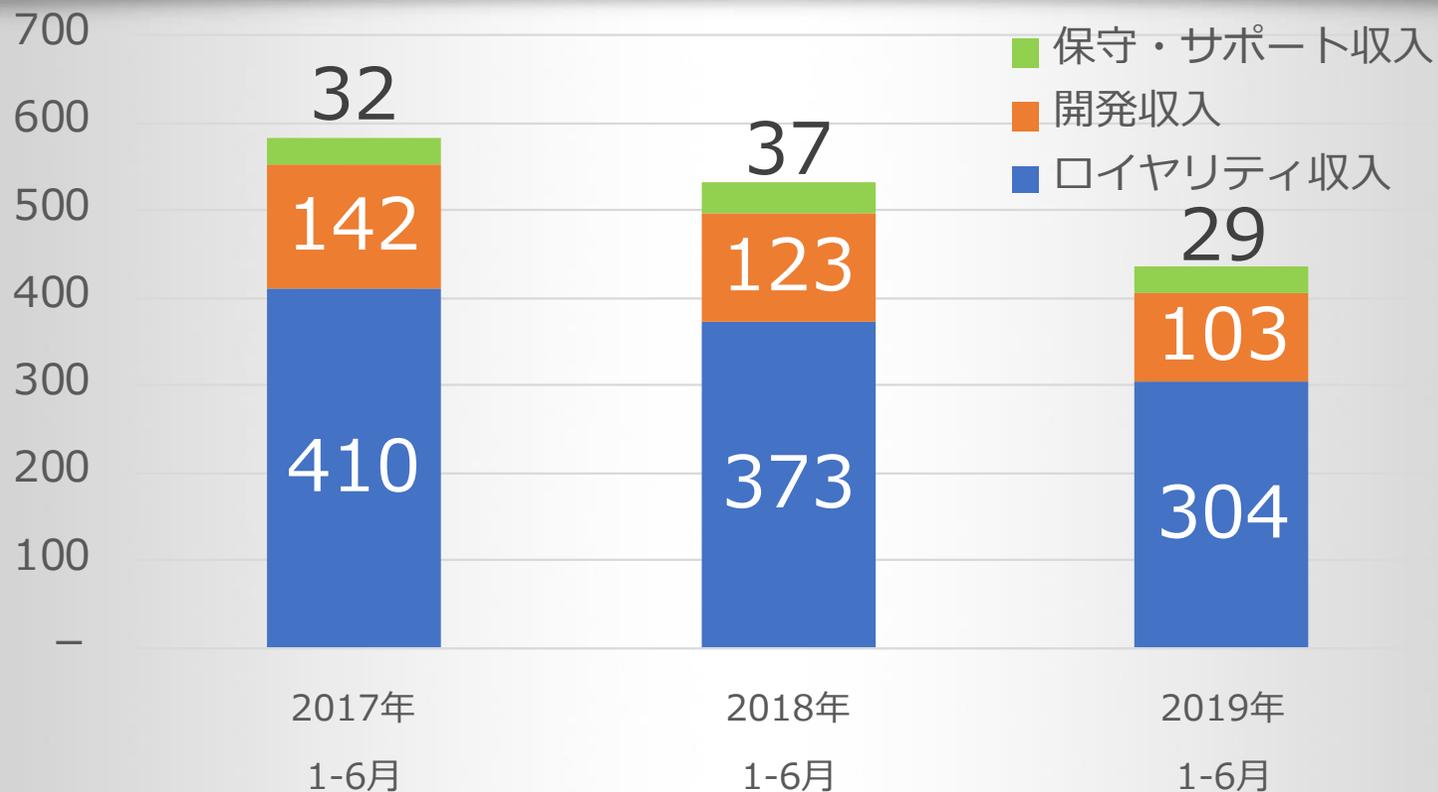
3ヶ月決算概要

	2018年1-3月	2018年4-6月	2019年1-3月	2019年4-6月
売上高	2億78百万円	2億56百万円	2億22百万円	2億14百万円
営業利益	18百万円	10百万円	△44百万円	△24百万円
営業利益率	6.5%	4.3%	△19.8%	△11.5%
経常利益	16百万円	12百万円	△43百万円	△25百万円
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	10百万円	1百万円	△45百万円	△24百万円

売上高は、1Qと2Qともに前年同期を下回り、また、開発原価がかさんだことも加わり、営業損失となった。

2Qの営業損失は、1Qに比べ、約半分の水準に縮小し、3Q以降の営業黒字を目指す。

(参考)収益区分別の売上高



連結売上高合計

585

534

437

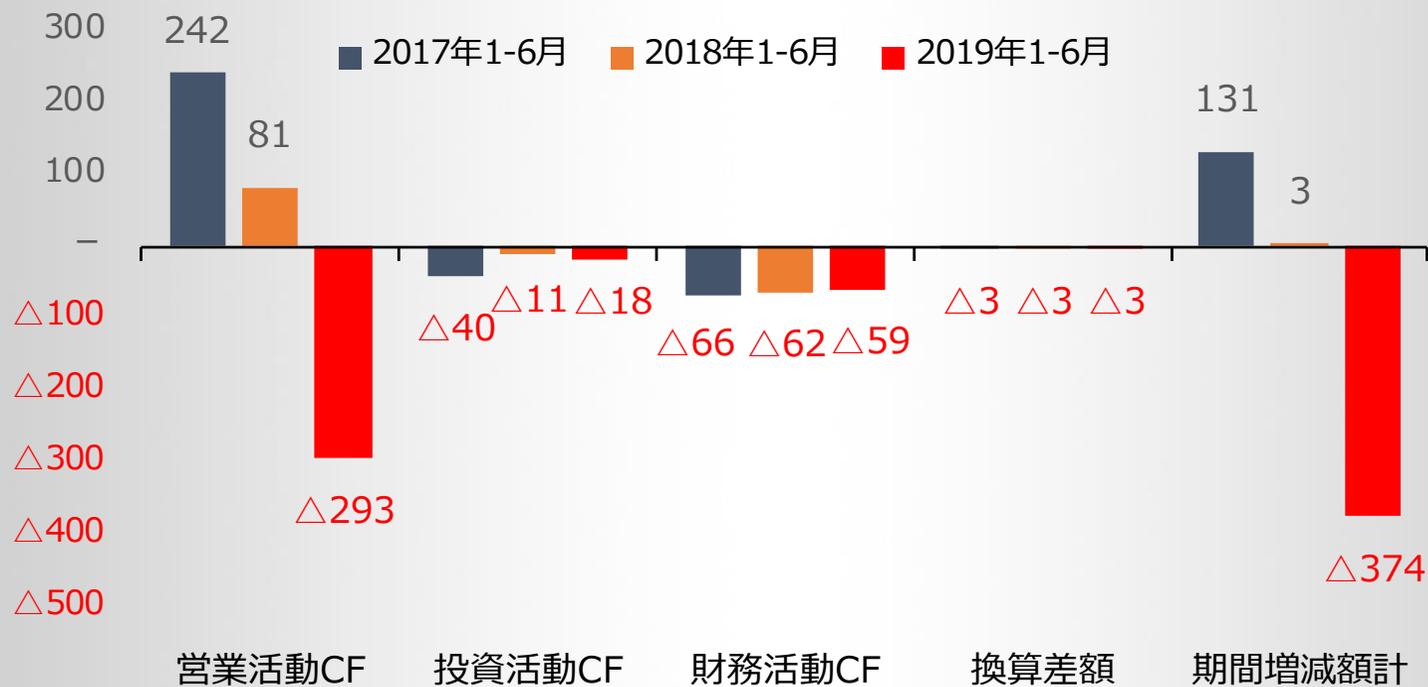
(ロイヤリティ収入)

当社ソフトウェア搭載機器の出荷台数が前年同期を下回ったことで68百万円減少。

(開発収入)

子会社・タオソフトウェアでの反動減等により20百万円減少。

連結キャッシュ・フロー概要



(営業活動によるCF)

支払いロイヤリティを前払いしたことで、営業活動によるCFは大きくマイナスとなった。この前払いにより、3Q以降は現預金支出がかなり抑えられる。

(財務活動によるCF)

2Q末で現預金は7億円あり、3Q以降は営業CFの支出も抑えられるため、2019年10月に借入金を完済した後は、借入を見送る。

連結BS概要

単位：百万円未満切捨て

資産	2017年 12月末	2018年 12月末	2019年 6月末	前期末比
現金及び預金	1,218	1,083	709	△374
売掛金	57	47	15	△32
棚卸資産	245	119	437	318
その他	13	16	14	△1
流動資産合計	1,535	1,266	1,177	△89
有形固定資産	23	21	26	4
ソフトウェア	39	24	21	△3
のれん	117	85	69	△16
その他	1	1	1	-
無形固定資産合計	158	111	91	△19
投資その他資産	48	50	49	△1
固定資産合計	231	183	168	△15
資産合計	1,766	1,450	1,345	△105

負債・純資産	2017年 12月末	2018年 12月末	2019年 6月末	前期末比
買掛金	28	49	41	△7
短期借入金	125	124	61	△62
その他	179	91	125	33
流動負債合計	333	265	228	△36
長期借入金	124	-	-	-
その他	13	8	6	△2
固定負債合計	138	8	6	△2
資本金・資本剰余金	1,174	1,176	1,174	△1
利益剰余金	329	219	148	△70
自己株式	△227	△227	△219	7
その他	17	7	5	△2
純資産合計	1,294	1,175	1,109	△66
負債・純資産合計	1,766	1,450	1,345	△105

- ・ 支払ロイヤリティを前払いしたことで棚卸資産が318百万円増加した。
- ・ 四半期純損失の計上(70百万円)および借入金の約定返済(62百万円)に加え、上記の前払いの一時的な影響が大きく、現預金は374百万円減少した。
- ・ 株式報酬のために自己株式を活用したことで、自己株式が7百万円減少した。

The logo for sMedio, featuring the company name in a bold, sans-serif font. The 's' is dark blue, 'Medio' is dark blue with a red dot on the 'i', and there is a small satellite icon above the 'o'. The logo is centered within a white circle that has a thick blue border.

sMedio

上期の主な成果とトピック

上期の主な成果とトピック

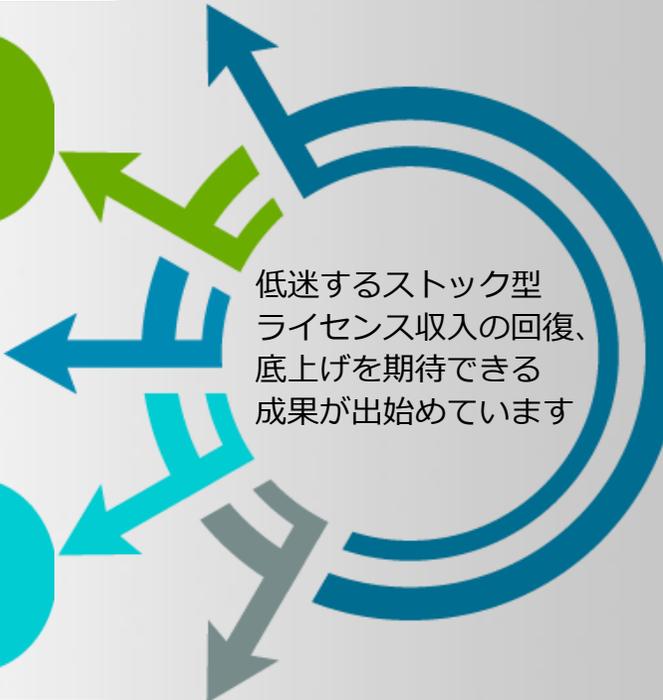
大手電機メーカー 4Kチューナー内蔵テレビ向けに、
tourbillon4(新4K衛星放送対応組み込みブラウザ)の納入、
7月より出荷開始。(全数搭載)

シャープAQUOSスマートフォン向けに、JSバックアップの納入、
5月末より出荷開始。(全数搭載)

米国大手PCメーカーに、TrueDVDの納入、2月より出荷開始。
(DVDドライブ付きモデル全数搭載)

エプソンダイレクト パソコン向けに、TrueDVD納入、6月から
出荷開始。(DVDドライブ付きモデル全数搭載)

大手電機メーカー 4Kレコーダー向けに、スマホ連携アプリ受注、
開発中。



低迷するストック型
ライセンス収入の回復、
底上げを期待できる
成果が出始めています



2019年重点施策に対する 進捗状況報告

放送サービスの高度化に向けた 「4K/8K高解像度ソリューション」の強化。

2018年12月1日にサービス開始した「新4K/8K衛星放送」の機会を捉え、大手家電メーカー製品への搭載、新たなロイヤリティ・開発収入のベースを作る。

AI+IoTを活用したサービス・ソリューション 「sMedio Smart Solutions」の強化。

「AI+IoT」を新たな成長エンジンとして積極投資、サブスクリプション・運用サービス収入の拡大を目指す。

The logo for sMedio, featuring the company name in a bold, sans-serif font. The 's' is dark blue, 'Medio' is white with a blue outline, and the 'i' is red. A small satellite icon is positioned above the 'o'. The logo is centered within a white circle that has a thick blue border.

sMedio

**4K/8K高解像度
ソリューション**

tourbillon 4（組込みブラウザ）

新4K/8K衛星放送規格に準拠したデータサービス機能を実現する組込みブラウザ。さらに4K高解像度動画コンテンツもIP放送のVOD規格であるIPTV規定に準拠し、ストレスなくシームレスな再生を可能にします。

VAlution BD（4K/8K再生エンジン）

新4K/8K衛星放送の録画コンテンツの再生、ブルーレイ™/DVD/CDディスク再生、ホームネットワークストリーミング再生、ファイル再生を実現する組込み用プレイバックエンジン。

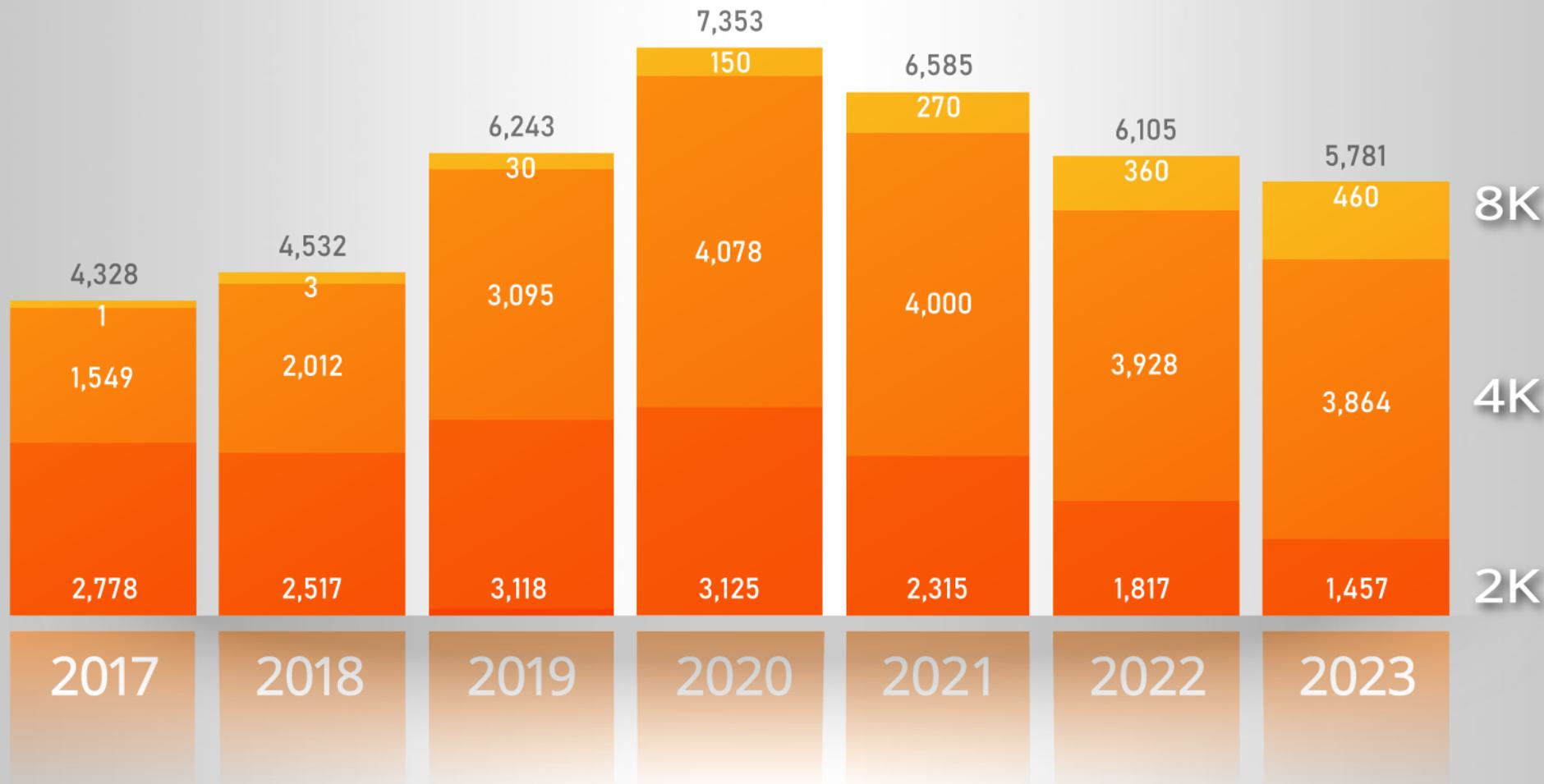
sMedio 4K/8K高解像度ソリューションとターゲット製品

	tourbillon4 新4K/8K衛星放送対応 組み込みブラウザ	VAlution BD 4K/8K再生エンジン
 <p>4Kテレビ</p>	○	—
 <p>BD/HDDレコーダー</p>	○	○
 <p>各種セットトップボックス(※)</p>	○	○

※セット・トップ・ボックス (STB) は、ケーブルテレビ放送や地上デジタル放送、IP放送 (ブロードバンドVOD等) などの放送信号を受信して、一般のテレビで視聴可能な信号に変換する装置。

4K8K対応TVの国内市場

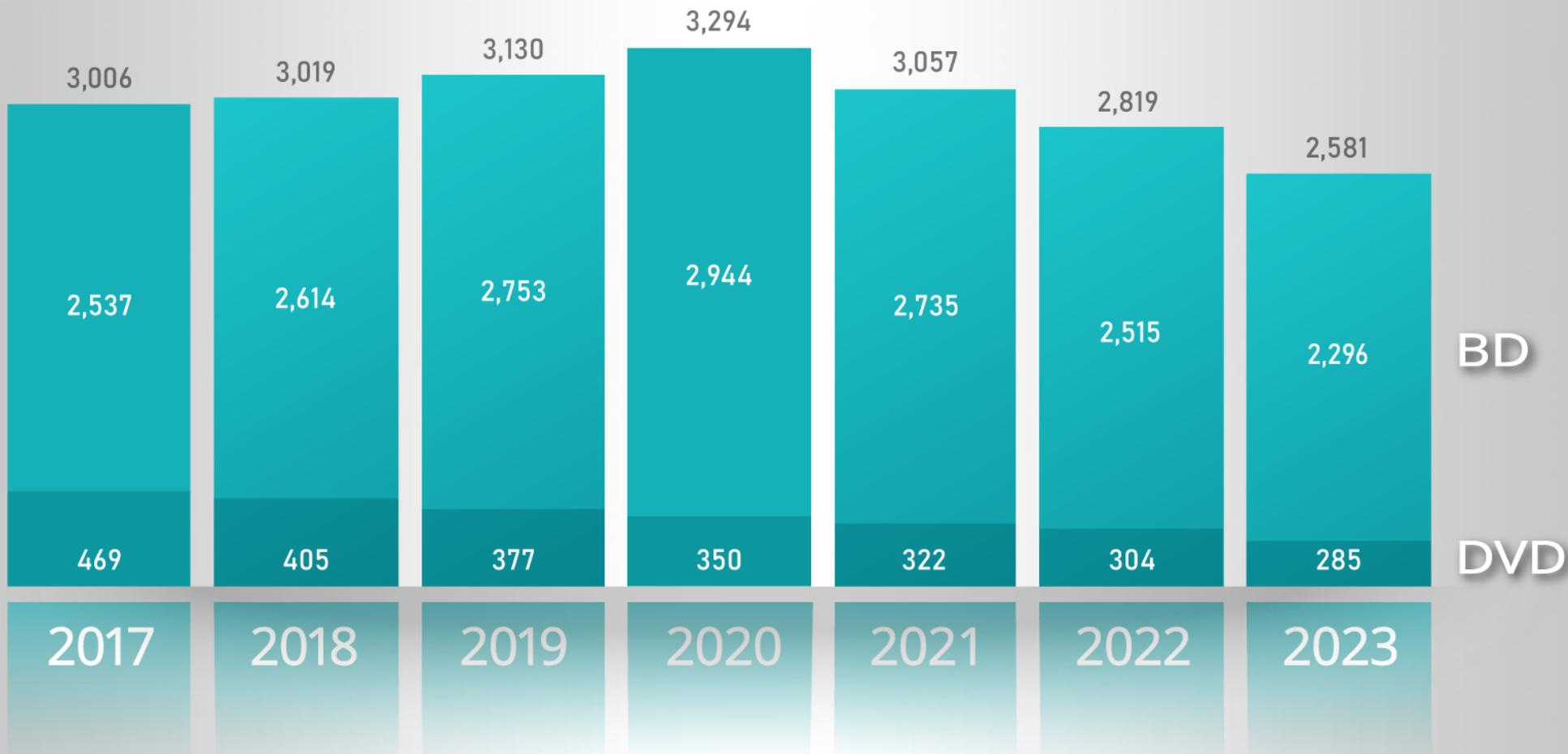
【単位】千台



出典：電子情報技術産業協会(JEITA) AV&IT機器世界需要動向 (2019/2)

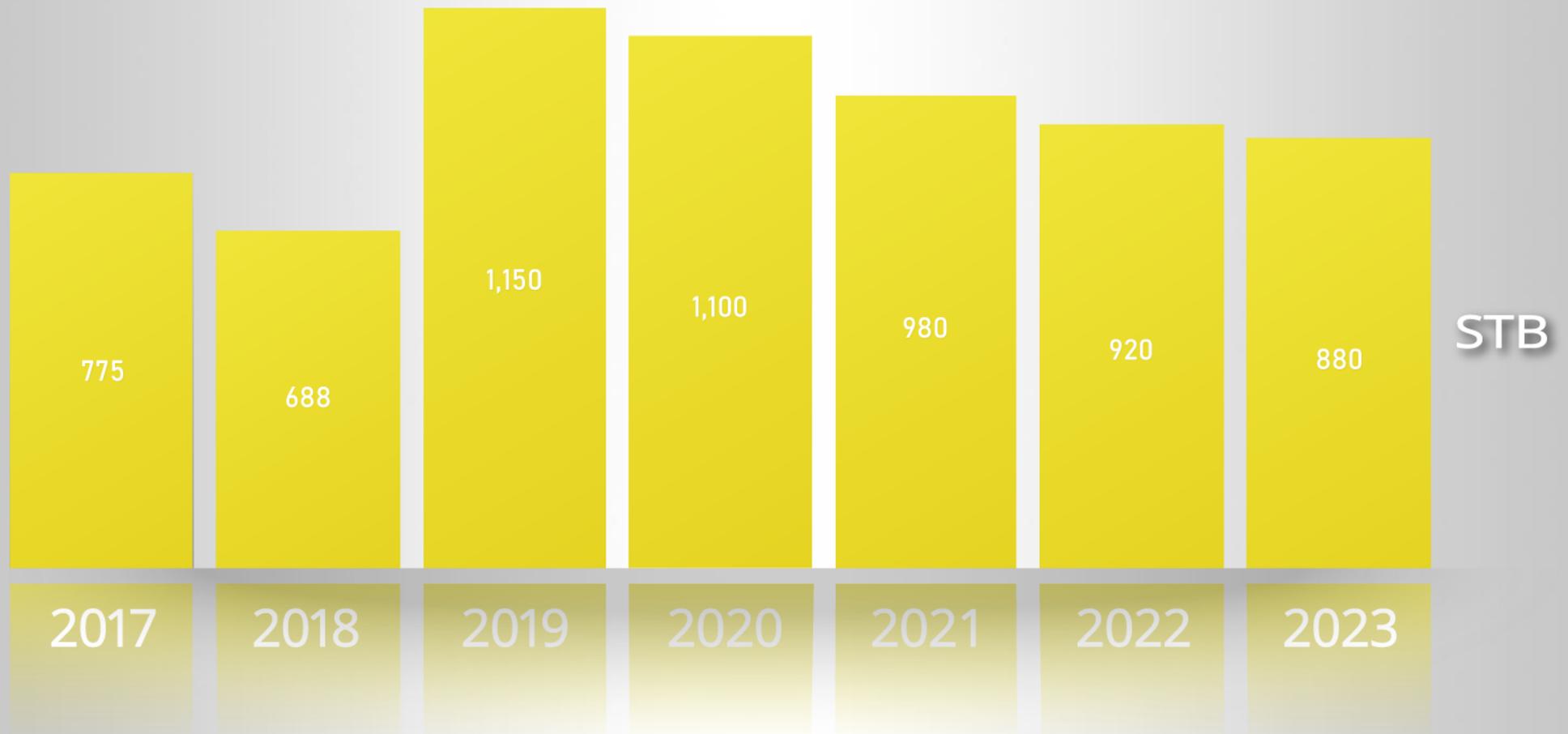
DVD/BDレコーダーの国内市場

【単位】千台



出典：電子情報技術産業協会(JEITA) AV&IT機器世界需要動向 (2019/2)

ケーブルテレビ用STBの国内市場



出典：電子情報技術産業協会(JEITA) AV&IT機器世界需要動向 (2019/2)

着実な受注が来ています。

01

**シャープ AQUOS 4Kレコーダー X
tourbillon4 & VAlution BD**

(2018年11月出荷開始)

02

**シャープ AQUOS 4Kチューナー X
tourbillon4**

(2018年11月出荷開始)

03

**大手電機メーカー 4Kチューナー内蔵TV X
tourbillon4**

(2019年7月出荷開始)

4K/8K高解像度ソリューションのさらなる横展開を推進
大手電機メーカー 4K STB向けの正式受注・開発に注力します。

当社4K/8K高解像度ソリューション搭載の最終製品の市場環境は？

- 2011年の地上デジタル放送移行時特需からの買い替えの本格化。
- 2018年12月1日スタートの新4K/8K衛星放送対応のチューナー内蔵テレビ・レコーダーの上市が増加。
- 2020年の世界的スポーツイベント開催に喚起された需要。

上記要因を後押しとして、販売増加が期待できる分野です。



sMedio

AI + IoT
sMedio Smart Solutions

これまでのAI + IoTへの取り組み

2019年 建設業界での課題解決する
AIを活用する
システム提供を深堀りしていく

2019

西松建設 切羽判定システム

ウエストホールディングスと発電所・ビル・電力の
見える化の分野において業務提携

西松建設「山岳トンネルAIソリューション」
に「sMedio AI Technologies」を活用
した共同開発開始

エレマテックと「sMedio AI Technologies」
再販契約締結

協栄産業と「sMedio AI Technologies」
再販契約締結

ソースネクストにスマート
ホームソリューションを提供。
アイテム「Peace Eye™」
としてサービス開始

富士通「ロボットAIプラットフォーム」に
表情認識・顔認識AIエンジンを供給

2017

トーハンと書店向けマーケティング・プロモーション施策
「AI書店員」を共同開発

土木・建設業界の課題解決に特化したAI+IoTソリューションの展開

土木・建設業界

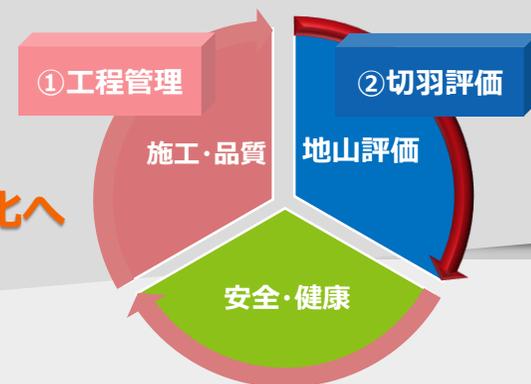
- 労働者不足
2025年に約130万人の労働者不足。
若年者の入職が少ない。29歳以下は全体の約1割。
- 生産性が低い
国交省がICTの活用などの施策を導入。 **i-Construction**



参照元：総務省『労働力調査』
引用元：日本建設業連合会『再生と進化に向けて—建設業の長期ビジョン—』

西松建設

- 成果** 山岳トンネルAIソリューションの共同開発
▶ クラウドシステム構築完了。他社への横展開を目指す。
- 成果** 岩盤評価のビッグデータ構築の共有
▶ AIエンジンの精度向上 高付加価値のサブスクリプション化へ



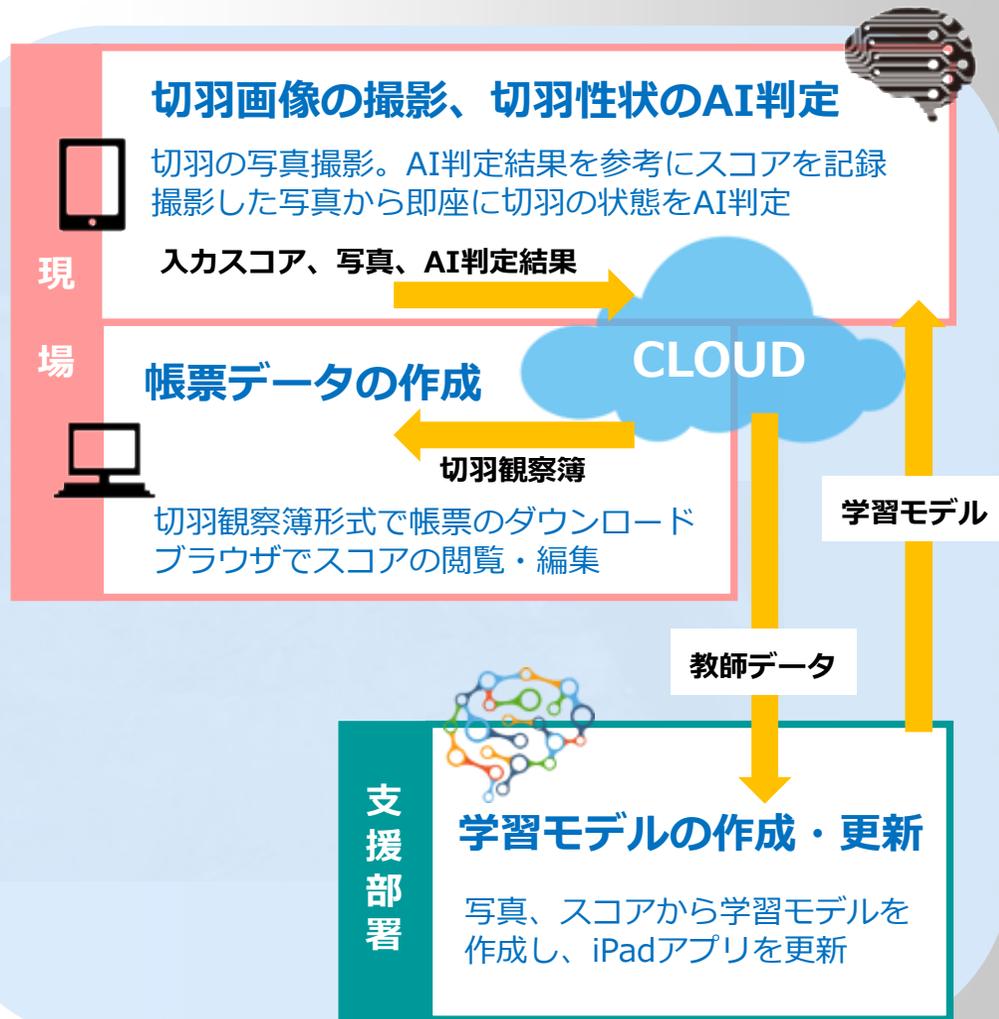
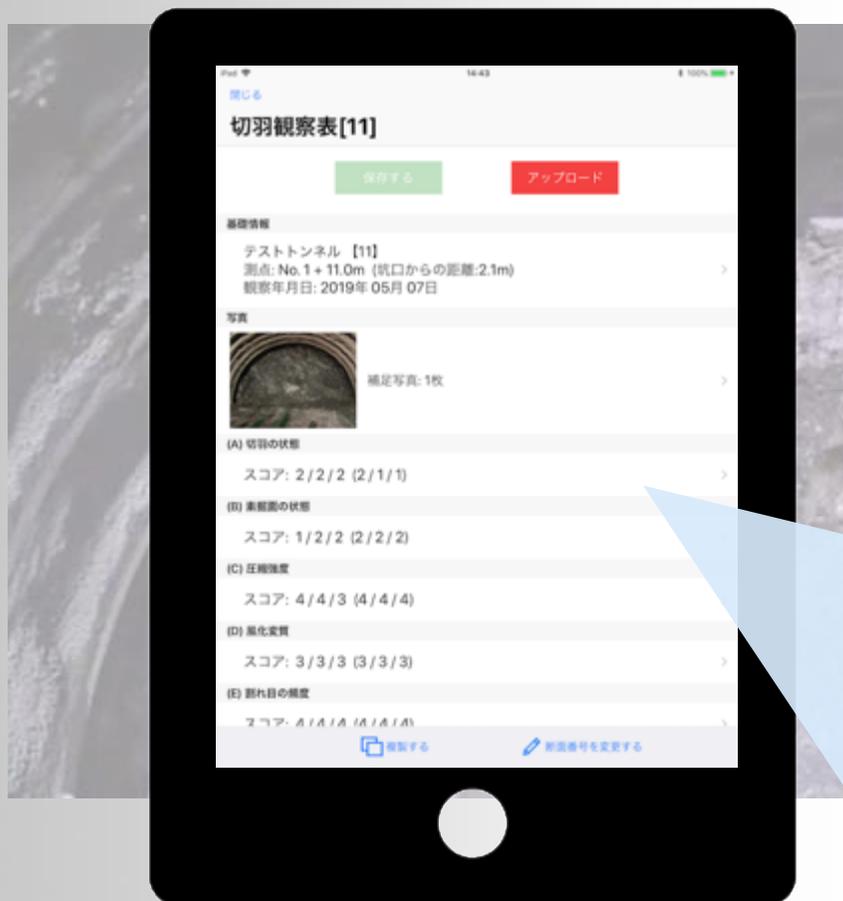
他社への展開

- ▶ 岩盤評価解析技術、A社へ納入完了。B社案件を受注済み。

コンクリート、アスファルトなど表面観察領域へ拡大中。他社への展開推進中。

切羽データ収集システム

トンネル工事における切羽の状態をiPadで撮影、AIで認識して観察レポートを出力する。



The logo for sMedio, featuring the word "sMedio" in a bold, sans-serif font. The "s" is dark blue, "Medio" is white with a dark blue outline, and the "i" is red. A small satellite icon is positioned above the "o". The logo is centered within a white circle that has a thick blue border.

sMedio

その他製品

JSバックアップ X スマートフォンメーカー

シャープ AQUOSスマートフォン専用 データ移行アプリ 「シャープデータバックアップ」開発に協力

スマートフォンのデータ移行・バックアップツールとして定評のある「JSバックアップ」をベースに開発。

2019年5月発表の最新フラッグシップモデル、“AQUOS R3”において、**大手キャリア(NTTドコモ、au、SoftBank)向け全モデルに標準機能として搭載。**

シャープ AQUOSスマートフォンは、近年の国内市場において、**Androidスマートフォンのトップシェア***を維持しており、安定したライセンス収入が期待できます。

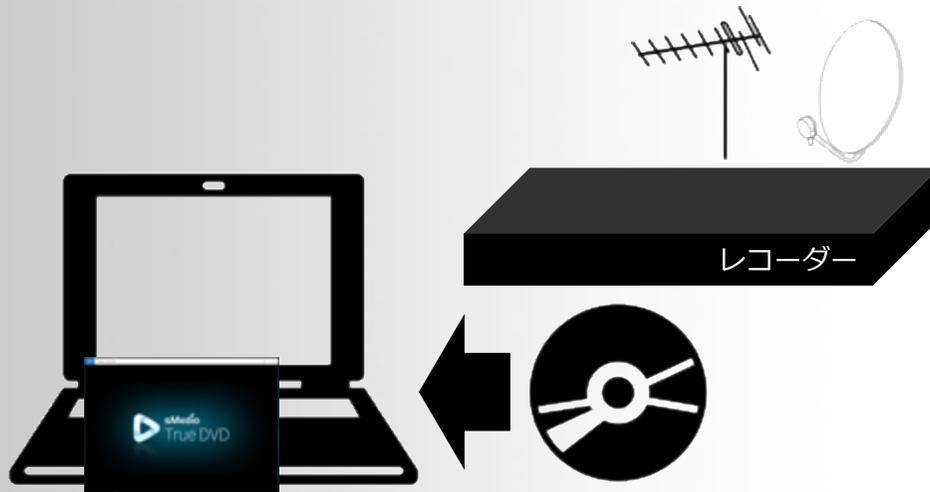
※BCN調べ (BCNランキング 2017, 2018, 2019上半期)



出典：シャープスマートフォン・携帯電話AQUOS公式サイト

sMedio True DVD X パソコンメーカー

- 米国大手PCメーカーにsMedio TrueDVDを納入。2019年2月より出荷開始。
（DVDドライブ付きモデル全数搭載）
 - エプソンダイレクト パソコン向けにsMedio TrueDVD納入。2019年6月から出荷開始。
（DVDドライブ付きモデル全数搭載）
- 安定したライセンス収入が期待できます。



sMedio True DVD の特徴

- ✓ Windows® 10完全対応のUWPアプリケーション
- ✓ Microsoft Storeから配布されるため、アップデートの適用が容易
- ✓ 映画やライブDVD等のプレミアムDVDディスクに加え、レコーダーで録画したテレビ番組をDVDメディアに焼いたCPRM形式のディスクにも対応する、世界で唯一のUWP DVDアプリケーション

課題と下期の方針

課題

- 既存ビジネスのライセンス収入の継続した減少。
- 新規事業分野での製品立ち上げ、収益化の遅れ。

下期方針

- 期初にかかげた重点施策に特化、継続投資を実施。ライセンス収入、およびライセンスにつながる開発収入の積み上げを合わせて、早期の営業利益の四半期黒字化を目指します。

